＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	住まいづくりの家
グループの名称	住まいづくりクラブ
直近採択グループ番号	06-0325-0517

（グループ代表者）

代表者名	中澤　弘　　代表者印
代表者所属先	中澤行政書士事務所
代表者所在地	京都府京都市中京区玉蔵町121　美濃利ビル314号
代表者電話番号	090-6752-1955

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社スペースフリー
事務局担当者名	三宅　秀平　　印
事務局郵便番号	603-8333
事務局所在地	京都府京都市北区大将軍東鷹司町232-2
事務局電話番号	075-406-5077
事務局FAX	075-406-5078
事務局担当者E-mail	syuhei@spa-fre.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	住まいづくりの家
２．グループの名称(必須)	住まいづくりクラブ
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0325-0517
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	京都、大阪、滋賀、奈良（及び隣都道府県）
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	中澤　弘
７．グループ代表者の所属先(必須)	中澤行政書士事務所
８．グループ代表者所在地(必須)	京都府京都市中京区玉蔵町121　美濃利ビル314号
９．グループ代表者電話番号(必須)	090-6752-1955
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社スペースフリー
１１．グループ事務局担当者名(必須)	三宅　秀平
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	603-8333
１３．グループ事務局所在地(必須)	京都府京都市北区大将軍東鷹司町232-2
１４．グループ事務局電話番号(必須)	075-406-5077
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	075-406-5078
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	syuhei@spa-fre.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	0	海外事業者にあっては念書入手不可であったため、所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	海外事業者にあっては念書入手不可であったため、所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	一部流通グループを介さずに地域材の調達をおこなう場合がある。（海外事業者を含む）
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	8	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	合法木材	外材	合法木材証明制度	3	国外
	PEFC認証制度	外材	PEFC認証制度	2	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		28	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	28	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		23	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	21	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		27	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	17	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		22	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	16	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		15	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	13	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	8	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	8	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	4	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	88	棟	
			8000	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	61	棟	
			5490	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	事務所への補助金活用の報告が先着順に配布する。 同日に報告された場合は、未経験施工者を優先する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）							
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸		
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）							
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸		
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）							
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸		
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）							
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸		
	優良建築物型							
	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸		
	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡		

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外事業者にあっては念書入手不可であったため、所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外事業者にあっては念書入手不可であったため、所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
29	Ⅱ － 1	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	0746-32-0563
34	Ⅱ － 2	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
33	Ⅱ － 3	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209番地	0867-44-2695
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
一部流通グループを介さずに地域材の調達をおこなう場合がある。（海外事業者を含む）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
26	Ⅲ － 5	株式会社スペースフリー		603-8333	京都府京都市北区大将軍東鷹司町232番地2	075-406-5077
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
25	Ⅳ － 4	ポラテック西日本株式会社		520-3405	滋賀県甲賀市甲賀町隠岐2403-17（滋賀工場）	0748-88-6551
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ⅴ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
26	Ⅴ － 5	株式会社スペースフリー		603-8333	京都府京都市北区大将軍東鷹司町232番地2	075-406-5077	○	
26	Ⅴ － 8	株式会社タイト		603-8055	京都府京都市北区上賀茂高縄手町35-1	075-706-7226	○	
25	Ⅴ － 9	株式会社リプラン建築設計		520-0104	滋賀県大津市比叡辻1丁目27番11号	077-579-0346		○
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							8	○	○
26	Ⅵ - 5	76637	株式会社スペースフリー		603-8333	京都府京都市北区大将軍東鷹司町232番地2	075-406-5077	○	
26	Ⅵ - 6	76757	田中工務店		615-0091	京都府京都市右京区山ノ内御堂殿町13-10	075-822-2570		○
26	Ⅵ - 8	76640	株式会社タイト		603-8055	京都府京都市北区上賀茂高縄手町35-1	075-706-7226	○	
25	Ⅵ - 9	76402	株式会社リプラン建築設計		520-0104	滋賀県大津市比叡辻1丁目27番11号	077-579-0346		○
26	Ⅵ - 12	76819	有限会社畠中工務店		616-8834	京都府京都市右京区嵯峨釋原町２４番地１４	075-864-3999		○
25	Ⅵ - 13	76353	株式会社　山功		520-0016	滋賀県大津市比叡平1丁目13番9号	080-1472-1008		○
26	Ⅵ - 14	76806	有限会社ミサキハウジング		604-8804	京都府中京区壬生坊城町53番地の6壬生坊城ビル2F2	075-803-2666		○
26	Ⅵ - 16	76659	株式会社ゆうハウジング		611-0025	京都府宇治市神明石塚78-6	0774-57-3220		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
26	Ⅵ－ 5	76637	株式会社スペースフリー	1 戸	5 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
26	Ⅵ－ 6	76757	田中工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ－ 8	76640	株式会社タイト	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
25	Ⅵ－ 9	76402	株式会社リプラン建築設計	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ－ 12	76819	有限会社畠中工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
25	Ⅵ－ 13	76353	株式会社　山功	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ－ 14	76806	有限会社ミサキハウジング	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ－ 16	76659	株式会社ゆうハウジング	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
26	Ⅶ － 5	株式会社スペースフリー		603-8333	京都府京都市北区大将軍東鷹司町232番地2	075-406-5077
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
26	Ⅷ － 17	中澤行政書士事務所		604-8211	京都府京都市中京区玉蔵町 121 美濃ビル314号	090-6752-1985
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）住まいづくりの家	（地域型住宅供給対象地域）京都、大阪、滋賀、奈良（及び隣都道府県）
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）住まいづくりクラブ	（結成年）2015 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0325-0517	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	地域ごとにある特有の寒暖差の激い気候に対応できるよう、断熱性能を強化すると共に、冷暖房、給湯、照明設備など様々な設備機器の性能も重視する。 また、近年に於いては、地震の発生が危惧されている事もあるので、木造住宅の耐震性能の強化も重視する。	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	許容応力度計算により、耐震性能2等級以上にする事を確認する。　木材は安定した品質の集成材を70%以上使用することを義務付ける。 断熱性能に於いては、第三者機関（瑕疵担保保険を運用する保険法人）のプログラムを使用することで性能を確認する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	お施主様の意見を聞きながら、地域の街並みに馴染み断熱性能・耐震性能の優れたデザインを提案する。	◎
④ ①～③の背景	山に囲まれた盆地や、都心部のヒートアイランド現象など、激い寒暖差のある気候に対応できる住まいのを造るために、断熱性能を高めます。 更に近年各地で、地震の発生が多くなり耐震性に対しての意識が高まっているため耐震性能を高める必要があるため。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループにおける施工方法や、商材を記載したガイドラインを作成・配布し、グループ内で共有する。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：合法木材認証制度の証明がされている海外の木材を使用する。	◎
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：各構成員の建材・資材調達の流通は自由とするが、全ての流通情報を事務局が管理することにより、グループ内で共同購入できる物については情報を公開し、コスト削減をする	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：プレカット業者から材料を仕入れることで、コストを下げる。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	□ 行っている→	内容：構成員内にてグリーン化事業に関しての技術、知識や労働生産性の向上を図る情報を交換する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：各構成員の各種申請や構造計算等は、事務局が指定したプログラムを使用することで一本化を図る。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	■ ない	□ ある →	内容：	
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：建築士による性能面を中心とした独自のチェックシートにより構造時、及び完成時の検査を行う。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：グループにおける施工方法や、商材を記載したガイドラインを作成・配布し、グループ内で共有する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：ホームページなどでグリーン化事業を告知することで、地域住民に広く知って頂き、地域住宅を担う構成員内の工務店の信頼性を高める。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		123			

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）住まいづくりの家	（地域型住宅供給対象地域）京都、大阪、滋賀、奈良（及び隣都道府県）
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住まいづくりクラブ	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0325-0517	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持管理委員会または、第三者機関、施工者が住宅履歴情報を管理し、各構成員と情報を共有する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：活用するが、維持管理委員会または施工者が行う場合もある。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施工業者・維持管理委員会で、情報の共有を行い確認する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：点検の時期をグループ内で統一する。（5年、10年、15年、20年～）	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：施工業者もしくは外部保証機関による検査を行い、現状の状態によって補修する。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局から点検時期を事業者に知らせ、点検補修を行った事業者は結果を事務局へ報告する	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：各構成員にイベント等の定期的な開催を促す。（年3回を目安にする）	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：各構成員にイベント等の定期的な開催を促す。（年3回を目安にする）	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：随時、事務局にて相談を受け付ける。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報の管理や点検時期を知らせるため、維持管理委員会を設置する	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：各構成員の住宅履歴情報を、維持管理委員会および第三者機関が管理することで、効率的に住宅メンテナンスの後を引き継ぐ。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　5		今年度の参加目標人数　7	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：講習会開始時期を知らせ、参加を促す。	○
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）住まいづくりの家	（地域型住宅供給対象地域）京都、大阪、滋賀、奈良（及び隣都道府県）
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住まいづくりクラブ	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0325-0517	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（柱、梁）に合法木材を70%以上使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：■ 使用していない　□ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地域材（合法木材）フロー 原木供給者（海外）→ 集成材製造・製材 → プレカット → 施工	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：寺社仏閣が多くみられる地域では、それに馴染むデザインを提案する。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：寒暖の差が激しい地域なので遮熱計算を、考慮し快適な生活のプランを提案する。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：自然のある街並みを、考慮し道路面に対し植栽計画をプランに取り入れることに取り組む。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：畳の特徴や石材、漆喰など和の要素のある間取りをお客様に提案する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		一次消費エネルギーを10%以上削減を義務化する。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）住まいづくりの家	（地域型住宅供給対象地域）京都、大阪、滋賀、奈良（及び隣都道府県）
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住まいづくりクラブ	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0325-0517	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

長期優良住宅・ゼロエネルギー住宅の知識と経験が豊富な、設計事務所が事務局を務める事で、省エネルギー性や耐震性能に関しての知識と経験を未経験の施工業者に伝え、疑問や相談に答えるので、正しく施工を行える環境が整っている。

本グループでは、下記の事項を提案する。
認定低炭素住宅は、エアコンをつけなくても快適に過ごせる断熱性能を持った住宅。
ゼロエネルギー住宅は、BELSの星4つをとれる性能を持つ住宅。
HEMS又はBEMSの導入。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。